

同窓会員 技能五輪で大活躍!!



精密機器組立て 石川 智章 (104卒)



電気溶接 高柳 哲也 (104卒)



構造物鉄工 川端 里空 (104卒)



精密機器組立て
石川 智章氏
(104卒・自立AMS厚木)



電気溶接
高柳 哲也氏
(104卒・日立・日立)



構造物鉄工
川端 里空氏
(104卒・日立・日立)

◎金賞

前号でも一部紹介しましたが、2020年11月7日(土)〜16日(月)、愛知県で開催された技能五輪全国大会において見事上位入賞を果たした同窓会員、日専校卒業生を紹介いたします。

第58回 技能五輪全国大会

あけましておめでとうございます。本年も広報委員会一同、変わりゆく生活、社会情勢を踏まえつつ、同窓会の皆様に親しんでもらえる会報作りを心がけて参ります。



電子機器組立て
石崎 潤氏
(103卒・HBS)



電気溶接
宮嶋 慎悟氏
(105卒・HBS)



電気溶接
須藤 允護氏
(104卒・日立パワー)



メカトロニクス
須郷 哲士氏
(103卒・日立ハイテク)



メカトロニクス
小池 七海氏
(103卒・日立ハイテク)

◎銀賞



精密機器組立て
鈴木 理久氏
(105卒・日立AMS佐和)



プラスチック金型
伴場 艶氏
(105卒・日立GLS多賀)



プラスチック金型
笹沼 正祝氏
(104卒・日立AMS厚木)

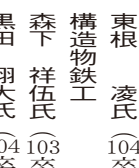


工場電気設備
松丸 大我氏
(104卒・日立・大みか)



電子機器組立て
小川 大樹氏
(104卒・日立・水戸)

◎銅賞



旋盤
鈴木 颯人氏 (103卒・三菱パワー・日立)



構造物鉄工
東根 凌氏 (104卒・三菱パワー・日立)



機械製図
植田 虹成氏
(103卒・HMS)



電気溶接
前田 遼太氏
(104卒・日立イブ・土浦)



旋盤
星野 秀正氏
(104卒・日立ハイテク)



メカトロニクス
富田 慎也氏
(104卒・HMS)



メカトロニクス
鈴木 尋斗氏
(104卒・日立ハイテク)



精密機器組立て
斉藤 豊城氏
(105卒・日立AMS福島)



精密機器組立て
仁田 継人氏
(105卒・日立GLS多賀)



第447号

2021年1月18日発行
日工同窓会広報委員会
編集責任者

瀧澤 之晴
発行人 細金 敦

日工同窓会事務局
日工同窓会館
〒317-0077
日立市城南町5丁目14番13号
TEL (0294) - 21 - 5237
FAX (0294) - 21 - 5241
E-mail:
dosokaij@net1.jway.ne.jp
http://nikkoudousoukai.net/

印刷所
大成印刷株式会社

今号の主な内容

第58回技能五輪全国大会
メダリスト
会長・代表副会長新年挨拶
支部長年頭挨拶
年男・女「今年の抱負」
現代の名工・卓越した技能者
技能五輪 敢闘賞受賞者
黄綬褒章を受章して
本部会員の頁
学校だより、歴史写真館
社外表彰、会員の消息
技能五輪競技風景

1面
2面
3面
4〜6面
6面
7面
8〜9面
10面
11面
12面

会長新年のご挨拶

上野 久充



明けましておめでとうございませう。同窓会員の皆様には、健やかに新春をお迎えになったことと拝察いたします。

振り返りますと昨年は新型コロナウイルスの猛威にさらされ、本会行事も感染予防を優先し対処せざるを得なかった一年となりました。同窓会各支部へ直接伺うことが出来ず残念ではありません。しかし、こうした環境にあっても同窓会員の活躍は目覚ましく、11月に愛知県で開催された第58回技能五輪全国大会においては、日専校卒業生は日立グループ、三菱パワーを合わせ52名と1名の在校生選手が出場し、無観客という異例の環境の中、3つの金メダルをはじめ22個のメダルを獲得し、輝かしい成果を挙げられました。また、日研支部の高木誠吾さん(63回卒)と大みか支部の古橋俊徳さん(67回卒)が黄綬褒章受章の榮譽に浴されるなど、ご活躍の報に接する度に誇りに思う次第であります。

日専校におきましても、昨年3月からの休業に始まり5月からのリモ

ト授業、7月からの自宅通学も併せた登校となり、その後も感染予防を前提とした運営を行う一年となりました。しかしながらコロナ禍にあっても生徒たちは、会話をしない食事や暑さ寒さの中での換気、日々の除菌作業などを継続して実践してくれています。こうした長引く厳しい環境にあつて、忍耐力や柔軟性を伸ばさせています。また、リモートツールの使用やこれを用いたコミュニケーションにも習熟し、ITを用いた環境への感性も職員と共に向上しつつあります。今後、学校としましては、実習の充実と技能検定等の資格取得を軸に、基礎技能を着実に習得させる一方、日立グループの取り組み「IT×OT×プロダクト」に応じたモノづくり人材を輩出すべく、デジタル技術対応の基礎学習を整備してまいりますと考えております。

代表副会長新年挨拶

永村 修一



明けましておめでとうございませう。会員の皆様におかれましては、良い新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より同窓会活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、日本にとつて、また皆さんにとつて非常に残念ですが、苦難の年になってしまいました。想像もしていなかった、世界的な新型コロナウイルスの大流行による、2020東京オリンピックの延期、ニューノーマル下での人と人の関係を問われる様な世の中となつてしまいました。

昨年の同窓会活動を振り返ると、2020年度は100周年を迎えるための大切な年でした。そのため、同窓会として多くの記念行事を計画し、実行に移し始めたところでの政府の緊急事態宣言の発令、同窓会の全行事活動の停止や縮小また延期などの、混乱の一年となつてしまいました。

しかし、皆さんの協力もあり、新たな生活様式の下に、同窓会活動が最小限ではありますが再開でき、100周年記念事業も最大イベントであつ

た記念式典を除き、大きな変更も無く実施出来ることになったのは感謝しかありません。

記念式典については、屋外で行う記念碑の除幕式を式典に変更し、マスコミを初め、学校関係者を来賓に迎え、日専校で会員代表の方々と一緒に記念碑の建立を祝いたいと思っております。また、その模様はインターネットでライブ配信を計画しており、皆様とも共有し同窓会の歩んだ100年の歴史の重みを考えると共に、100周年を祝いたいと考えております。

2020年ですが暗いニュースばかりではありません。明るいニュースとしては、第58回技能五輪全国大会愛知県大会が、昨年に続き開催され、沢山の若い同窓会員の方が参加しました。大会は、無観客の中で、通常の雰囲気では無い状況でしたが、結果として、多くのメダルを獲得し、賞を獲得できたのは、この厳しい日常にあつても、日頃の訓練を疎かにせず、訓練に勤しんだ成果だと選手並びに関係者の方々には同窓会を代表して、感謝の意をお伝えし、お疲れ様とお礼を言いたいと思います。そのなかでも、女性会員2名がメカトロニクスとプラスチック金型と言う大変難しい職種で、銅メダルを獲得しメダリストとなったことは、後輩達の未来に繋がる喜ばしい大きな成果だと思っております。

2021年は、次の100年の最初の年となりませう。新しい常識の元での同窓会の在り方を問われる大変難しい年だと思えます。同窓会としては、大切にしてきた、人と人の結びつき、コミュニケーションと言われる、ふれ合いが難しい世の中で活動をする中で、同窓会としての新たな価値をどう創造していくか、真価が問われる年となると思えます。

この様な状況も、今急がれているワークシンの開発と共に、コロナ禍での生活も徐々に自由度を取り戻し、夏には延期されている東京オリンピックも開催されると思われませんが、完全に元通りの生活には戻りきれないと思います。生活は変わつても、変化しないのは、私達会員は皆、日専校の卒業生であると言う事で、全員が先輩、後輩であると言うことですので、全員で協力しこの難局を乗り切つて行きましょう。同窓会としては、変えて良い所は変え、絶対に変えては駄目な所は、守り伝えて行くという、同窓会の原点に立ち返り活動をして行きたいと思えます。

最後に、新たな年を迎え、今年も、同窓会役員、事務局一同、全力で活動してまいりますので、皆様におかれましては、同窓会活動に対し、昨年と変わらぬご支援、ご協力を賜りませう。簡単ではございますが、新年の挨拶に代えさせていただきます。

2021年は、次の100年の最初の年となりませう。新しい常識の元での同窓会の在り方を問われる大変難しい年だと思えます。同窓会としては、大切にしてきた、人と人の結びつき、コミュニケーションと言われる、ふれ合いが難しい世の中で活動をする中で、同窓会としての新たな価値をどう創造していくか、真価が問われる年となると思えます。

この様な状況も、今急がれているワークシンの開発と共に、コロナ禍での生活も徐々に自由度を取り戻し、夏には延期されている東京オリンピックも開催されると思われませんが、完全に元通りの生活には戻りきれないと思います。生活は変わつても、変化しないのは、私達会員は皆、日専校の卒業生であると言う事で、全員が先輩、後輩であると言うことですので、全員で協力しこの難局を乗り切つて行きましょう。同窓会としては、変えて良い所は変え、絶対に変えては駄目な所は、守り伝えて行くという、同窓会の原点に立ち返り活動をして行きたいと思えます。

最後に、新たな年を迎え、今年も、同窓会役員、事務局一同、全力で活動してまいりますので、皆様におかれましては、同窓会活動に対し、昨年と変わらぬご支援、ご協力を賜りませう。簡単ではございますが、新年の挨拶に代えさせていただきます。

支部長年頭挨拶

山崎支部 山田 英明 (79卒)



明けまして
おめでとうございます。
皆様には良き新
年をお迎えの
こととお慶び申し上げます。

山崎支部が属する昭和電工マテリアルズ(株) 山崎事業所は昨年末に、日立化成(株)より社名を変え新たな一年を迎えることになりました。

主な製品は、半導体用、プリント配線板用、電気絶縁、摩擦材料や医薬品、カーボン製品、セラミック製品など、多岐にわたり製造しております。

山崎支部の会員数は総勢61名、20、30代が多く在籍しており支部会員全員が無事故、無災害また健康で過ごせたことに支部長として安心しております。

山崎支部では、総会及び新人歓迎会、夏には暑気払いを実施し、多くの会員に参加していた、だき各年代とも親交を深めています。

しかし、昨年より新型コロナウイルス感染症の流行により過去にない試練に見舞われています。支部活動が自粛となつてしまい大変残念に思っています。

「明けない夜はない」というように、新型コロナウイルスの完全収束には相当の時間を要し、しばらくは新型コロナウイルスとの共存を前提に生活し、同窓会の活動においても時代の変化に柔軟に対応して、現代にあつた新たな同窓会を作り上げて行きたいと考えております。

最後になりますが、日工同窓会の更なる発展と会員皆様のご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

中条支部 中村 大輔 (80卒)



2021年
の新春を迎え、
謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

中条支部は(株)日立産機システム中条事業所および(株)日立産機中条エンジニアリングに勤務する、67卒〜83卒の15名の会員で構成され

ております。当事業所の主要製品は、変圧器、エアクリーナ、開閉器、金型などで、会員は製造部門だけでなく、設計、生産技術、総務など幅広い職場で活躍しております。

支部の活動としては、春の総会、夏には暑気払いと称して懇親会を開催し会員相互の親睦を図っております。また長らく新入会員が入っていないことから、懇親会には勤務関係者もお招きして、日工同窓会の存在をアピールしております。しかし昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で支部行事を開催することが出来ませんでした。今年はニューノーマルに対応した行事にも挑戦してみたいと考えております。

昨年来の新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年とは異なる年末年始を過ごされた方も多いかと存じます。感染予防には気を抜けない状況が続いておりますが、ワクチン開発のニュースなど、希望の光も差してきておりますので、今年はコロナ禍からの復興の一年になってほしいと切に願っております。

最後になりますが、日工同窓会の益々の発展、会員の皆様のご健康と

ご多幸を祈念致しまして、年頭の挨拶とさせていただきます

(支部長代理)

神奈川支部 高屋 俊志 (82卒)



あけまして
おめでとうございます。
神奈川支部は、
神奈川県秦野

市の日立製作所神奈川事業所を拠点に、65卒から100卒の幅広い世代の会員53名で活動しています。この拠点には、日立製作所および日立グループ会社の事業部や、UMC・Hエレクトロニクス株式会社などがあり、会員は、ストレージ・サーバ製品やソリューションサービスの設計、品質保証、製造など多岐の分野に亘る職場や、労働組合でも活躍しています。

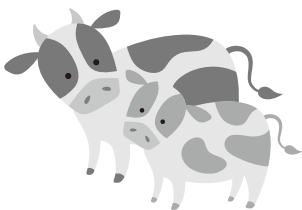
支部の活動としては、例年5月に開催の支部総会に始まり、夏の行事として会員とご家族にも好評をいただいている京浜地区4支部合同での一泊キャンプなどを実施しています。また、退職や勤務地変更となる会員のために激励会を開催す

るなど、会員同士の親睦を深めていきます。

しかしながら、昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、一堂に会しての各種行事については中止にせざるを得ない状況となりました。また、役員を含めた約半数の会員が在宅勤務をしている状況にもあるため、会員同士のコミュニケーションや会員動向の把握に苦慮しています。

ニューノーマルへの変革が求められていますが、このような状況下だからこそ会員同士の「つながり」をより大切にすることを最優先に考え、支部の同窓会活動もこれまでの取組み方にこだわることなく、必要なことは変えていこうと思えます。

最後になりますが、コロナ禍で苦勞をされている会員皆さまとご家族の健康をお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



2021年

年男・年女



「ひとにやさしく」



秋田 大 (77卒・多賀)

あけましておめでとうございます。最近、益々早く時が経つように感じておりますが、気が付けば日専校を卒業して約30年が過ぎ、4回目の年男を迎えました。

今後も、時は瞬く間に過ぎてしまふであろうと思えますので、年男を機に今後の人生が充実したものとなるよう今年の抱負を考えてみました。特に思うこととして、今年「ひとにやさしく」を常に心において行動をしていきたいです。

振り返ってみますと、これまで私は周りの多くの方々に助けていた、だいて、やってこられているのだなと強く感じており、また私は人生も折り返しを過ぎているであろうこともあり、今後は少しずつでも恩返しをしていきたいと思えます。そのため、当たり前のことでもあ

りますが、普段以上に周りの方々に「やさしさ」を意識して丁寧に接し、何か少しでも人の役に立てるような一年にして行こうと思えます。

最後になりますが、会員の皆様が健康で良い一年を過ごせます事を祈念し今年の抱負とさせていただきます。

「愛犬散歩で次の年男へ」



新垣 智志 (77卒・日立 金属土浦)

あけましておめでとうございます。今回、この様な大役をいただきましたことに先ずはビックリいたしました。同窓会員・同期の皆様が『こんな人もいたな』と覚えていましたら幸いです。

今年の抱負としまして4回目の年男を迎えましたが、まずは日々の日課であります愛犬の散歩をして5回目の年男を迎えることが目標です。また、昨年は新型コロナウイルスの影響で支部活動も自粛していましたので、収束した際は支部活動を再開して皆で美味しい物を食べて楽しむことを願います。

最後になりましたが同窓会員皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

げます。

「心暖かき温情を」



松林伸二郎 (77卒・土浦)

あけましておめでとうございます。日専校卒業された皆様様はいかがお過ごしでしょうか？早いもので卒業して30年目がすぐそこまで忍び寄ってきています。自分自身の故障箇所をだましだまし何とか日々を送っています。

本題の抱負に入る前に、卒業した後、業務内で携わった日専校OBの方々に礼をひとつ言わせていただきたく思います。私は業務上、いろいろな場所に出張に行きます。出張先で「おつ君は日専校だな」と言われたことが多々あります。後々に聞きますと氏名番号から解析されたらしく、都度、話しかけていた、だまされた。特に若い時は、いろいろな出張先でのルールがあり、独特や複雑なものもあり困っている時に頼りになる兄貴達に救済していただき、夜のお供もよくさせていただきました。

今年の抱負は、私が今までお世話になった日専校OBの方々にしてい

ただいた心暖かき温情を本年は特に重きを置き日専校卒業生だけに限らず分け与えられたらと思えます。気付けばもう後輩のほうが多い世代です。仕事の教え方も今まで受けた温情よりも暖かく接していこうと思えます。

最後に皆様方のご健康を祈念して抱負とさせていただきます。

「一歩ずつ前に」



志賀 重胤 (77卒・山崎)

あけましておめでとうございます。日専校を卒業して早30年、気が付けば4回目の年男を迎え、縁あって年男の抱負を書いております。

毎年、今年の抱負は！と意気込んで考えてみるのですが、ものの三日で忘れ去り、1ヶ月後には抱負が何だったのかさえ忘れ去られる始末です。そこで今回は、丑年にちなんで「あいうえお」作文で抱負を考えてみました。

(う) うしろを振り返らず

(し) 辛抱強く

(ど) どんな困難にもめげず

(し) 心身ともに健康な一年にします。年男とは、一年間年神様によるご

「新年の抱負」



足立 雄軌 (89卒・大みか)

明けましておめでとうございます。今年年男と言うことで同窓会報に抱負を書かせていただきます。

まず仕事面では、20代中頃から毎年目標を立て社内外の資格や知識を蓄えてきた結果、最終目標としていた技能検定特級の資格を去年取得する事が出来ました。今年からは、自己研鑽と共に蓄えた知識や経験、技術を人に上手く伝える方法を学び、実践することで頼り頼られる人間になれるよう、努力していきたいと思えます。

(5頁へ続く)

(4頁の続き)

次に私生活では、娘と2週間に1度図書館に行くのが恒例となっていました。コロナ禍の影響で閉館が続く途絶えてしまいました。再開してからは、家で友達とオンラインゲームをしている方が楽しい事に気づかれてしまい、一緒に行ってくれなくなりました。娘達が思春期になり離れていく前に、新しい何かを見つけている事が今年の目標です。

最後になりますが、同窓会員の皆様の益々のご発展とご健勝をお祈りして、新年の挨拶とさせていただきます。

「伝える大切さ」



岩田 泰幸
(89卒・那珂)

同窓会の皆様、あけましておめでとうございます。

日専校を卒業して2回目の年男を迎えることになりました。これまで大きな事故なく無事に会社生活を送れているのも、上司および職場の方々、日専校の先輩・後輩、多く皆様に支えがあつてのことと深く感謝しております。

気が付けば後輩も増えて、上司へ

の報告、後輩への指導と自分の意見を伝えることの難さと大切さを実感しています。今年は、もう少し上手く伝えられるように努力したいと思ひます。

プライベートでは、運動不足を感じるようになってきました。まずは子供と一緒にできる趣味を見つけて運動不足を解消したいと考えています。今後も様々な環境の変化が待ち受けていると思ひますがそれに負けずに立ち向かっていきたいと思ひます。

最後になりますが、同窓会会員の皆様の健康とご多幸を祈念いたしまして今年の抱負とさせていただきます。

「減量と大物釣り」



加藤雄一朗
(89卒・桜川)

同窓会会員の皆様、あけましておめでとうございます。

月日が経つのは早いもので3回目の年男を迎えました。

これまで無事に会社生活を送つてこられたのも職場の仲間や日専校の先輩、後輩の支えがあつてのことだと思ひます。この感謝の気持ちを忘

れずに日々精進して参りたいと思ひます。

さて、今年の抱負ですが、人間ドックにて先生にお叱りを受ける程体重が増えてしまったので、ストイックに減量に励みたいと思ひます。

プライベートでは大きな真鯛を釣り上げる事です。釣り仲間にとんとんと大鯛を目の前で釣り上げられ悔しい思いをした事がたくさんありました。その悔しさをバネに頑張つて行きたいと思ひます。

最後になりますが、同窓会員皆様が健康で良い一年になります様祈念し、今年の抱負とさせていただきます。

「めざせマイナス5kg」



川島 裕一
(89卒・山崎)

あけましておめでとうございます。

日専校を卒業して2回目の年男を迎えることになりました。大きな事故や災害もなく、無事に会社生活を送られているのも職場の方々や日専校の先輩、後輩達のサポートがあつての事と感謝しております。

今年の抱負は、「ダイエット・健康管理」です。先日初めて人間ドッ

クを受け、結果は明らかメタボと診断されました。入社時から体重も20kg以上増え、だらしない体型になってしまいました。夜勤や連操を言い訳に見ないふりをしてきた結果です。今やスマホ、スマートウォッチ、体重計で更新でき体重の変動や運動の質まで詳細にデータとして残るので、不摂生な生活と決別し、運動と食事のバランスを考え、まずはマイナス5kgをめざして頑張つていきたいと思ひます。

最後になりますが、同窓会員皆様が今年一年健康に過ごされますようご祈念申し上げ、今年の抱負とさせていただきます。

「認定試験合格に向けて」



栗山 優
(101卒・五井)

同窓会の皆様、明けましておめでとうございます。

同窓会会員の皆様をはじめ、沢山の先輩方に支えられ無事に5年目を迎える事が出来ました。昨年は、「新型コロナウイルス」が世界規模で流行した影響で、日本でも緊急事態宣言が発令されました。皆様は緊急事態宣言の中、どのように過ごされま

したか？

私は、会社や日常で3密を極力避けての生活に心掛けましたが、もし自分や家族、職場の先輩方が感染したらと思うと、目に見えない恐怖と戦う日々ストレスと不安を感じながら過ごしていました。

本来、私にとって2020年とは、自身を磨くため、様々な認定試験を受ける予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で試験が先延ばしとなり、思うような結果が出せずにいましたので、2021年は、先延ばしとなつていた認定試験を受け、自身を磨き、先輩達の後ろ姿へ少しも追いつけるよう努力したいと思ひます。

最後になりますが、皆様のご健康をお祈りするとともに、より良い一年になる事を祈念し、私の抱負とさせていただきます。

「社会人としての責任」



野口 颯
(101卒・群馬)

あけましておめでとうございます。月日が流れるのはとても早く、社会人としての生活がスタートしてから

(6頁へ続く)

(5頁の続き)

5年が過ぎようとしています。

学生の頃は早く社会人として働きたいと思っていましたが、実際に働いてみると責任という重みに、学生の頃とは違うプレッシャーを感じています。

今年は健康に気をつけ、楽しく過ごすことができたいと思います。

特に、新型コロナウイルスに感染しない、または感染させないように手洗い、うがい、アルコール消毒やマスク着用等の予防対策に心掛けたと思います。

仕事においては、怪我をしないように安全に気を配り、KYTを実施して、労働災害を起こさないようにしたいと思っています。

最後になりますが、2021年が皆様にとって、より良い一年になりますよう祈念し、私の抱負とさせていただきます。

「仕事と家事の両立!!」



飯村 菜美
(101卒・日興ワレ)

同窓会の皆様、明けましておめでとうございます。

入社以来5年、溶接業務に携わる

中で、日専校での授業や訓練が仕事に活かされたことが多数あり、ご指導いただいた先生方、先輩方に深く感謝申し上げます。

今年の抱負として、私の仕事は、主に水力発電設備の主要部分を溶接補修しており、発電所内における出張作業も対応しています。これらの溶接作業は、特殊で多岐にわたり大変苦労していますが、指示書や要領書に基づき確実に進めています。今後は、溶接作業だけではなく、指示書や要領書を作成するのが目標です。そのために、溶接管理技術者の資格取得の勉強を頑張っています。

プライベートの抱負は、仕事と家事を両立し栄養を考えた料理を作れるようになりたいです。どうしても仕事が忙しいと、家事が疎かになります。昨年家庭を持ち、新しい生活スタイルがスタートしたので、二人で協力して頑張っています。

最後になりますが、昨年から新型コロナウイルスが流行しています。同窓会の皆様も今年一年健康で過ごせますよう祈念し、私の抱負とさせていただきます。



「仕事と趣味の

レベルUP!!」



松本龍太郎
(101卒・下館)

日工同窓会の皆さま、あけましておめでとうございます。

月日が経つのはとても早く、社会人としての生活が始まり5年を迎えようとしております。一人で下館事業所に配属が決まり不安ではありましたが、同窓会の先輩方、職場の方々の支えもあり充実した毎日を送ることができた事を深く感謝しています。

仕事面の抱負は、「更なる技術向上を図る」ことです。製品を製作する上で、現場の気温や湿度の変化で製品の特性が変わる恐れがあり、それを見極める感覚や技術を磨いていきたいと思っています。

私生活では、ゴルフを始めたので、「ゴルフの上達」です。クラブの使い分けで結果に差が出るので、良い記録が出るよう日々精進していきます。

最後になりますが、同窓会の皆さまの今年一年がより良いものになりますよう祈念し、新年の抱負とさせていただきます。

令和2年度卓越した技能者

厚生労働大臣表彰(現代の名工)を柏口氏が受賞



柏口 康治氏
(68卒・三菱パワー)

令和2年度の現代の名工に茨城県から5名が受賞された。その中

で、同窓生の柏口 康治氏(68卒・三菱パワー)が受賞されました。柏口氏は、製かん工職種で次の功績で受賞された。
産業用ガスタービンの燃焼器部品の製作に長年従事し、国内外向けの中小型ガスタービンの製造技術の発展に貢献をしている。

令和2年度茨城県知事表彰

卓越した技能者に2名が受賞



(株)日立ハイテク那珂地区
理化学機器組立工
石川 豊和氏 (70卒・那珂)

長年にわたる理化学機器の組立・調整作業に従事し、特に制御系および電子顕微鏡用特殊ユニットの組立・調整作業における社内の第一人者として卓越した技能を有している。

また、技能五輪選手・指導員の経験を活かし、後進選手育成の牽引役として指導力を発揮している。



(株)日立製作所研究開発グループ
日立研究所 旋盤工
渡辺 誠二氏 (70卒・日研)

長年にわたり多種多様な研究開発用の実験装置部品の製作に従事し、特に旋盤加工においては、高精度部品や複雑形状部品、特殊材料部品を多数完成させている。また、技能検定委員として、試験の運営に貢献している。

第58回技能五輪全国大会入賞者紹介

◎敢闘賞
(金・銀・銅賞は1面にて紹介)



プラスチック金型
小柳 隼人氏
(103卒・日立AMS佐和)



メカトロニクス
上垣外 佳吾氏
(104卒・日立GLS多賀)



メカトロニクス
引田 仁志氏
(104卒・日立GLS多賀)



フライス盤
鈴木 涼平氏
(104卒・日立六イテック)



電気溶接
野澤 駿介氏
(104卒・HBS)



精密機器組立て
田村 佳稀氏
(104卒・日立GLS多賀)

電気溶接
尾上 孝太氏
(104卒・三菱パワー・異国)



構造物鉄工
渡辺 直樹氏
(105卒・日立・日立)



構造物鉄工
田久 真人氏
(105卒・日立産機・勝田)

第58回技能五輪全国大会 日専校卒業入賞者

	出場者数	金	銀	銅	敢闘賞
日立グループ	39	3	6	9	7
三菱パワー	13	0	0	4	1
計	52	3	6	13	8

* 12/22に精密機器組立て職種にて順位変更があり会報446号の改訂版となります。

「黄綬褒章」を受章して

㈱日立インダストリアルプロダクツ
パワーエレクトロニクス本部
パワーエレクトロニクス生産統括部
グローバル技術管理係
古橋 俊徳(67卒・大みか)

この度、令和2年秋の褒章におきまして、黄綬褒章の栄に浴しましたことは身に余る光栄と大変恐縮してあります。これも偏に、会社幹部を始めこれまでご指導いただいた上司・諸先輩方・職場関係者の皆様方のご

指導と日専校在学中にご教授いただいた先生方や先輩・後輩の皆様方のおかげと深く感謝申し上げます。今回の受章は一人の功績ではなく世界に冠たるシステム工場を目指し共にモノづくりを励んできたパワーエレクトロニクス生産本部を代表としていただいたものと思っております。この受章が将来を担う後輩に目標を示し夢と希望を与える一助になれば幸いです。

残念ながら新型コロナウイルス感染による行動制限

3密によるクラスター防止のため、皇居での天皇陛下への拝謁、厚生労働省の伝達式は中止となりました。

厚生労働省の伝達式中止にて11月24日茨城県庁にて授与



顧みますと、1979年に日専校に入学し、卒業後は日立工場に配属となり社会インフラを支える制御盤、周波数変換装置など一貫してパワーエレクトロニクスのモノづくりに携わってきました。先輩達の美しい配線スタイルとなる作業技術に憧れ、仕事への熱意を膨らませ無我夢中で仕事に打ち込んで参りました。2004年に業務移管で大みか事業所へ異動し、組立配線の他に板金・

製缶加工の職場を経験し生産性効率向上や後進技能者の育成に取組みました。組立ライン構築の経験を活かし、筐体板金の流れ生産方式を考案し、作業の進捗管理や筐体の垂直起立台車を開発してクレーンレス化を推進する中で固定観念を払拭しチーム全員が同じ方向を向いて取組む「和」の大切さを学びました。直近では、「グローバルマイスター」として海外生産拠点(インド・中国)の技術指導と生産ラインの改革やモノづくりマイナードの伝承、安全・品質の指導に微力ながら従事しております。

改めてこの41年間を振り返ってみますと私の周りには上司・先輩方ははじめ、たくさん素晴らしい仲間がいました。そのような皆様に支えられて今の私があり、このたびの受章に繋がったものと思えます。今後も自己研鑽に努めると共に、技能と豊かな人間性を兼ね備えた人材の育成を通して、私が先輩方から受け継いだ「モノづくりのDNA」「コア技術」を確実に伝承し、世界で勝ち抜くモノづくりに全力を尽くして行くことをお誓い申し上げます。御礼とさせていただきます。



新年のご挨拶

副会長・本部会員運営委員会主査 豊田 和明 (49卒)



本部会員の皆様あけまして、おめでとうございませう。

昨年初めからの新型コロナウイルスが終息の兆しを見せぬまま、新たな年を迎えることとなりました。

ちょうど100年前の世界はスペイン風邪が世界中で猛威を振るっていました。まさにその時期にわが日工同窓会が創設され、昨年100周年を迎えました。また、会社創業と学校設立は実に110年の歴史を刻んでおります。

年の初めにあたり、改めてその歴史や日工精神と日工同窓生の気概など、思うところを述べてみます。

日工製作所の創業110周年の歴史と日工同窓生との強いつながりは、日工精神である「和」「誠」「開拓者精神」の理解にあります。この考え方のそのものが「和の国 日本」の根っこともいえるべき、日本文化の根底にある「利他心」を基本に「三方よし経営」の考え方があったということではないでしょうか。

小平創業社長はそのことを十分にご承知で、日工精神について述べられたと思うのです。その考え方を日工同窓

生・従業員に広め、私たちはそれを実践して社会貢献するとの使命感に燃え魂を込めた製品作りに精進してきたと思います。

今日、世界の中で老舗と呼ばれる会社数が圧倒的に多い国は日本です。

欧州に「エノキアン協会」と呼ばれる協会があり、入会条件は200年以上の歴史を有することなどがあります。登録されている欧州の会社で一番古いのは、西暦1502年創業の(独)金属表面加工の会社。日本の会社では何と西暦718年創業の会社が第1位となっております。

未登録ではあるが日本の会社で歴史が千年越えは9社あり、百年越えは10万社と断然トップです。

このように長寿会社が多い理由の一つは、先に述べた「和の国の根っこ」の根底である「利他心」を胸に秘め、「三方よし経営」つまり、「売り手よし・買い手よし・世間よし」を実践し、会社は社員を大切に、社員は家庭を大切に、良い製品を世に送り出して発展してきたと思うのです。

日工はモノづくりの会社です。私たち日工同窓生はモノづくりを通じて社会に貢献しようではありませんか。なお、この日工精神の3つの言葉を

日専校の敷地内に建立する日工同窓会100周年の記念碑に刻むことになりました。ぜひご覧ください。

地区活動が中止になって

地区活動小委員会主査

榊原 愛正 (53卒)

例年ならこの時期は各地区において次々と懇親会が開催されていて会報の誌面をにぎわしているのだが、昨年7月の地区長会議において、今年度の懇親会をどうするか真剣に討議した。今までにないかなり難しい会議となった。

地区によっては開催を強く望んでいたが、多くの地区が新型コロナウイルス感染に対して慎重な考えであった。感染が急拡大している中、結論は正解だったと今は思っている。今まで地区活動は順調に発展してきた。その歩みをたどってみると諸先輩たちの熱意と苦労が感じられる。今から24年前の1996年・平成8年12月に、住域組織化小委員会が設立された。(2015年度から小委員会の名称が現在の地区活動小委員会となる) ①会報の手配り、②会員の健康把握、③地区同窓会の組織化等が目的であった。

翌年7月より7地区(日立北部・日立中央・日立中部I・日立中部II・

日立南部・東海・ひたちなか)の通信員により会報の手配りが開始された。それから3年後には会報手配り地区を6地区(北茨城・高萩・十王・常陸太田・那珂・水戸)追加し、現在の13地区に拡大した。

2001年7月に日立南部地区が「日立南部地区懇話会」を結成。これが発端となり、翌年4地区、翌々年に1地区と徐々に「地区同窓会懇親会」が増えていった。その後、バックアップ費の増額、通信費の補助があり、7地区が加わって12地区で実施された。

最後は懸案だった常陸太田地区が2019年に懇親会をスタートさせた。かなり広い区域でもあり、取りまとめた石田氏(52卒)は大分苦労したとのことであった。懇親会は地区によってそれぞれに工夫され、作品展示の併催、講演会、クイズ、楽器演奏や歌など多彩である。また、ゴルフコンペを別途行っている地

区もある。

各地区での懇親会を楽しみにしている方も多く、年1回とはいえ集合写真の雰囲気には特別なものを感じる。ほとんどの同窓会行事がなくなり、かなり薄くなってしまったが、これは一時的なことだと考えたい。きつと元に戻ると信じている。寒さが本番のおり、新型コロナウイルス感染拡大が懸念されている。私達はこれまで以上の用心と予防に傾注する必要があるかと思う。そして2020年度開催出来なかった懇親会であるが、次回は中止となった2020年分まで楽しみたいものである。

日工同窓会「第19回日立南部地区懇話会総会」



第1回常陸太田懇親会

同期会活動報告 (偶数卒回)

同期会活動報告については前期と後期の「運営会議」の席上、卒回代表者が報告をしている。
今回は偶数卒回を紙面にて報告する。

◇32卒 (佐川) : 2019年度の新年会は中止したが、2019年度総会は4月5日多賀あんず通りの「新富」で6名の参加で実施した。その際、2020年度総会も集まれる者だけで実施することにしたが、その後、新型コロナウイルス感染の問題が発生し中止した。今回、同期活動報告書が届いたので2020年度総会に出席した幹事を除く5名に電話連絡したところ4名は加齢による体力の減退は有るものの健在、1名は電話不通だった。

「笑仁会」としては今後、新型コロナウイルス感染が終息したとしても集まれる状態では無いので、2019年度総会 (第71回) をもって終了する。

◇40卒 (石井) : ヨンマル会の同期会は隔年実施で、2020年10月16日 (金)~17日 (土) に大子温泉「やみぞ」で実施予定だったが現下の新型コロナウイルスの情勢に鑑み残念ながら中止と決定した。
次回開催は2年後となる見込み。

◇42卒 (齋藤) : 2020年が同期会開催年だったが新型コロナウイルス感染拡大のため開催できなかった。Eメール等で消息確認などしている。
2021年に環境が回復したら開催の予定。

◇44卒 (関根) : 我々 44回卒も、とうとう傘寿 (80歳) を迎えてしまった。男性の平均寿命を全う出来た同期には「おめでとう」と言いたい。我々の卒回は39名が本部会員となっている。

次は卒寿 (90歳) を目指して日々頑張りたいと思っている今日この頃である。早くコロナ禍が終息して欲しい。次の同期会開催までみんな健康に留意して日々精進して欲しい。卒寿目指してみんな頑張ろう!!

又、44回卒はゴルフ好きが多く2020年10月23日に5名参加、11月18日に6名参加して「金砂郷カントリークラブ」にてコンペを楽しんだ。

◇46卒 (渡邊) : ①46回卒幹事会の実施 : 偶数月、木曜、17:00~19:30、日立市内料理屋で実施。各事業所より1名以上を選出された者が幹事となり、実施費用は、各幹事持ちとしている。

②同期会の実施 : 60歳時、65歳時、70歳時、77歳時、80歳時 (予定) に卒業生へ連絡をし、そのつど場所を変えて実施 (1泊で実施)。以上が活動状況内容であるが、残念ながらコロナ禍の状況で、2020年はすべて中止となった。

◇48卒 (宇原) : 48回卒の行事はすべてキャンセルとなり、報告事項なし。

2021年に、喜寿を祝い同期会を開催予定だが、2021年1月時点での新型コロナウイルス拡大の状況により開催可否の判断をすることになっている。

◇50卒 (関) : 2020年度の活動は新型コロナウイルスの影響により、定例のゴーマル会ゴルフコンペのみとなった。グランドスラムにて第44回を3月27日、第45回を7月29日に行い、入場の際にはマスク着用してアルコール消毒を行い、表彰式とパーティはコーヒーのみとして短時間で終了した。45回の優勝者は鈴木市郎氏。早く新型コロナウイルス拡大が終息に向かうことを祈るばかりである。

◇52卒 (石田) : 2年毎に近況報告主体の懇親会を行っている。2020年度も実施予定であったが中止とした。(本部総会が大規模に行われると伺っていたので、その当日に実施予定でいた)

次年度以降は、状況のみて従来の活動に戻す考え。

◇54卒 (大森) : 我々 54回卒は卒業時の人数も少なく、現在、本部会員に登録されているのは16名である。大半の同期は誕生日を迎え古稀 (70歳) のお祝い事をされたかと思う。

日専校を卒業して早いもので、半世紀が過ぎた。

同期会を2年に1回のペースで開催している。

2020年は残念ながらコロナ禍で開催が不可能となってしまった。2021年こそは古稀祝いを盛大に開催したいと思っている。

◇56卒 (内山) : 2020年度は4月17日 (金) にゴルフコンペを予定していたが新型コロナウイルスの感染拡大で中止。現在も状況を見て再計画という状況である。

◇58卒 (戸村) : 同期会 (58会) はこれまで毎年開催していたが、今後は隔年開催とし、2020年が開催年となったが、コロナ禍により開催できなかった。今後、幹事会を開催し同期会日程等について協議する予定。

ゴルフコンペは年2回が定例化し、今年は春のコンペを2020年3月27日 (金)、日立高鈴ゴルフ倶楽部で実施。18名が参加し、高嶋満氏が優勝した。秋のコンペは9月25日 (金) に予定していたが台風9号の接近により延期。10月30日 (金) に日立高鈴ゴルフ倶楽部で実施し荻野目完氏が優勝した。

今後、58会ゴルフコンペの参加希望者は

戸村 (TEL : 090-2233-5001、

E-mail : kiichi.tomura@gmail.com)まで連絡下さい。

◇60卒 (藤田) : 60回卒本部会員は現在11名で活動している。

過去には2017年11月と2019年11月の2回、同窓会員懇親会を開催した。本来ならば同期生全員対象の開催が望ましいが、卒回での同窓会活動をあまり行っていないので、連絡可能な本部会員のみでの開催に割り切っている。

次回の同期会懇親会は2021年11月に予定しているが、新型コロナウイルス拡大の影響が心配される。会員の中には完全に退職した人、現役を継続している人、入退院を繰り返している人など様々な変化が起こっている人もいるが、東京オリンピックの開催と共に同期生が全員元気な笑顔で懇親会に参加できることを心より願わずにはいられない。

ゴルフコンペは2019年12月6日に桂ヶ丘CCで8名の参加で実施した。現在は、コロナ禍の中で活動を停止している。早急な終息を願うと共に活動の再開を幹事一同、心待ちにしている。

◇62卒 (星) : コロナ禍で、役員も集まることができず、今期は活動中止。

◆お詫び◆ 446号6頁右欄 55卒報告の1行目「①12/6~2/7」を「2/6~2/7」に訂正します。

学校だより

2021年スタート

ものよみ日専校・日専寮に

生徒会長



3年機械科 白根 駿

明けましておめでと

うございます。生徒会

長の3年機械科白根駿と申します。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございます。

さて、今年の生徒会では「日常から変える」ことを目的に活動していきます。

そのために学校全体で5Sや安全、そして考動アクションを日常から実践し、工場が必要とされる人材に近づいていきたいと思ひます。



寮友会長

3年溶接科 佐藤 旭

明けましておめでと

うございます。寮友会

長の3年溶接科佐藤旭と申します。

今年の寮友会では、全寮生に協調性や

自主性をもってもらふこと、より良い寮生活を送ってもらふため、役割を9つ

に分担しリーダーを決めました。それぞれのリーダーが協力し合い日専寮をより

よくしていきます。

寒さに負けず新年スタート

今年も日専校はコロナウイルス感染症対策をしながら、元気に活動していきますので、どうぞよろしく願ひいたします。

新任者紹介



細金 敦先生 (71卒)

出身事業所…(株) 日

立製作所 研究開発グ

ループ 日立研究所

担当…機械科教養科目

日専校生が、技能・技術で日立グルー

プのものづくりに貢献・活躍するために、会社一学校一同窓会のさらなる連携強化

によつて、より実践的な学習環境を提供できるようにサポートしていきますので、

よろしく願ひします。



佐久間 健先生 (91卒)

出身事業所…(株) 日立ビルシステム

担当…電気実習

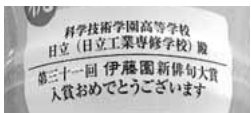
これまで本校や事業所で熱心に教育していた方々への感謝の気持ちを忘れずに、皆様と協力の上「日専校生」として、よりブランド力のある人材の育成

を図つて参りますので、よろしく願ひいたします。

おいお茶

第31回新俳句大賞入賞

この度、日専校で長年取り組んできた新俳句大賞応募において『団体応募賞』をいただくことができました。今後とも入賞できるように取り組んでいきます。



日工同窓会ホームページに日専校の「歴史写真館」を開設しました

- 1. ホームページの上部バナー右端の「歴史写真」をクリックします。
- 2. 「歴史写真」ページで「歴史写真へ」をクリックします。
- 3. ログイン画面が出ますので、ユーザー名とパスワードを入力してログインをクリックします。
- 4. ユーザー名とパスワードは同窓会報に記載していただきますのでご確認ください。(電話やメールなど、会報以外ではお知らせできません。パスワードは定期更新します)
- 5. 閲覧ページのトップに入れます。大正時代、昭和初期、昭和10年代
- 6. 時代の目次に入れます。写真のタイトルを参考に、閲覧したい写真を選んでクリックします。
- 7. その写真が閲覧できます。写真の下には解説が付いています。
- 8. 各ページの上部に時代を選べるバナーがあります。ここから次に閲覧したい写真を選んでいきます。日専校には、25年前の学校創立85周年の時に、卒業生(大先輩)のお宅を訪問し、ご本人やご家族から提供していただいた写真など、貴重な写真が多数、保管されてきました。この度、日専校にて、これらを整理しました。



【歴史写真の例「3回生と小平さん、高尾さん」】
ホームページURL: <http://nikkoudousoukai.net/>

- ・写真個々に解説を付け、時系列に整理しました。
- ・全て電子化して永久保存しました。
- ・PCにて検索、閲覧できるシステムを作成しました。
- ・校舎1階に歴史展示室を作り、そこでパネル展示しました。どなたでも、いつでも、自由にご覧になれます。更に、同窓会創設100周年を機に、同窓会にて、これらの写真をホームページでも閲覧できるように「歴史写真館」を開設しました。

会員の消息

◎結婚

おめでとう
ご報告



篠崎 忠大氏(94卒・佐和) 17・11・11

紫保さんと

藤田 幸樹氏(103卒・多賀) 20・9・2

瑠菜さんと

杉山 伸盛氏(73卒・水戸) 20・9・27

美代子さんと

塩田 悠人氏(101卒・水戸) 20・10・25

奈緒さんと

田辺 涼介氏(98卒・水戸) 20・11・19

綾美さんと

◎定年退職

ご苦労さまでした



與板 正夫氏(64卒・国分) 20・11・30

関 和夫氏(64卒・国分) 20・11・30

長嶋 治氏(64卒・日立パワー勝負) 20・11・30

◎退職

横島 竜氏(102卒・佐和) 20・12・31

年賀状紹介

年始にあたり、本部会員の方々より年賀状を頂戴いたしました。ありがとうございます。

- ・池田 武男氏(32卒)
- ・小島喜代一氏(48卒)
- ・萩野谷泰伸氏(50卒)

お詫言

会報44号の特称任用にて漏れがありました。お詫言致します。

◎工師補

小林 淳一氏(73卒・大みか)



同窓会ホームページはスマートフォン等からも上記のQRコードを読み取るだけで簡単にアクセスが可能です!



▼世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のために、生活スタイルが、変わりつつある。三密回避、手洗い・うがい、マスク着用生活などで、今までの当たり前は通用しなくなってきた。生きることは時代に合わせて変わることと言われる。私たちは、私生活・仕事などで柔軟に変革を進めて行く必要がある。自分の身は自分で守ることの大切さを再認識して、出来ることからコツコツと実践して行きたい。

▼日工同窓会も100周年を迎えて、新しい節目の年となるため、変化に寄与できるように活動に貢献して行きたい。そして、今後人との絆を大切にして歴史をつないでいきたいと思う。(かず)

▼毎年の新年号記事「年男・年女」を楽しみにしている。▼今回の77卒の先輩たちは、自分が1年生時、3年生の先輩たちに原稿いただいた(新入寮生歓迎会の寮歌を覚えるときは大変お世話になりました)。驚くほど、優しく、原稿依頼に快諾をいただいた。嬉しかった。▼あの時と比べると、先輩たちの顔写真をみるに、優しそうな男性に見える。皆揃って、頼もしく、おそらく職場の部下には優しく指導しているだろうと想像できる。▼自分もあと2年後、年男を迎える。先輩たちに負けない立派な「年男」を迎えたい。(のり)

プラスチック金型



伴場 颯(105卒)日立GLS(多賀)

プラスチック金型



笹沼 正祝(104卒)日立AMS(厚木)

プラスチック金型



小柳 隼人(103卒)日立AMS(佐和)

技能五輪競技風景

(課題に取り組む選手達)

《今回は、指導員からも写真を提供いただきました》

プラスチック金型



生田目 直樹(104卒)日立AMS(山梨)

精密機器組立て



鈴木 理久(105卒)日立AMS(佐和)

精密機器組立て



仁田 継人(105卒)日立GLS(多賀)

精密機器組立て



田村 佳稀(104卒)日立GLS(多賀)

精密機器組立て



石川 智章(104卒)日立AMS(厚木)

電子機器組立て



小川 大樹(104卒)日立(水戸)

電子機器組立て



石崎 潤(103卒)(HBS)

電子機器組立て



内山 雅也(105卒)(HBS)

機械製図



植田 虹成(103卒)(HMS)

精密機器組立て



斉藤 豊城(105卒)日立AMS(福島)

旋盤



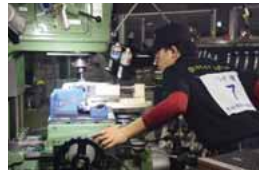
田澤 大(105卒)日立ハイテック

旋盤



星野 秀正(104卒)日立ハイテック

フライス盤



鈴木 涼平(104卒)日立ハイテック

フライス盤



小貫 真也(105卒)日立ハイテック

機械組立て



高橋 遼(104卒)日立イブ(土浦)

マイクロニクス



鈴木 尋斗(104卒)日立ハイテック
富田 慎也(104卒)(HMS)

マイクロニクス



埴 大樹・青木 菜生(103卒)
日立AMS(佐和)

マイクロニクス



須郷 哲士・小池 七海(103卒)
日立ハイテック

マイクロニクス



上垣外 佳吾・引田 仁志(104卒)
日立GLS(多賀)

マイクロニクス



宇津木 海斗(103卒)日立AMS(厚木)

電気溶接



須藤 允護(104卒)日立パワー

電気溶接



宮嶋 慎悟(105卒)(HBS)

電気溶接



野澤 駿介(104卒)(HBS)

工場電気設備



松丸 大我(104卒)日立(大みか)

構造物鉄工



川端 里空(104卒)日立(日立)

電気溶接



前田 遼太(104卒)日立(土浦)

電気溶接



野尻 海斗(105卒)日立パワー

電気溶接



古賀 敬太(105卒)日立(日立)

電気溶接



高柳 哲也(104卒)日立(日立)

構造物鉄工



渡辺 直樹(105卒)日立(日立)